

スポーツクライミング

第 8 回リードユース日本選手権南砺大会

開催要項

要項 EVENT INFORMATION

名称 : スポーツクライミング第 8 回リードユース日本選手権南砺大会

主催 : 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 (JMSCA)

後援 : 南砺市、南砺市教育委員会

主管 : 富山県山岳連盟

企画・運営 : LYC2020 実行委員会

協賛 : KDDI 株式会社、三井不動産株式会社、住友商事株式会社、オリエンタルバイオ株式会社、

日本航空株式会社、久光製薬株式会社、牛乳石鹼共進社株式会社、

キョーリン製薬ホールディングス株式会社、八海醸造株式会社、日新火災海上保険株式会社、ニチハ株式会社

期日 : 2020 年 10 月 10 日 (土) ~ 10 月 12 日 (月)

会場 : 桜ヶ池クライミングセンター

住所 富山県南砺市立野原東 1511 電話 : 0763-62-8123

競技規則 : IFSC の定める競技規則による (一部異なる場合があります)

公式サイト : <https://www.jma-sangaku.or.jp/>

大会サイト : <https://www.jma-climbing.org/>

オフィシャルマーケティングパートナー : 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

参加申込 REGISTRATION

参加資格 : 下記の申込区分 (年齢別グループ) に該当し、JMSCA に 2019 年度 (令和元年度) の A 選手登録をしている者。

参加の目安となる最低グレードは、男子が OS5.12a、RP5.12c、女子が OS5.11c、RP5.12a としますが、予選は男子が 13a 以上、女子が 12c 以上のルートを予定しています。

優先的に出場が可能な JMSCA 推薦選手の基準は以下の通りとします。

1 日本代表による優先

・2020 年度スポーツクライミング国際競技大会派遣選手 (リード、ボルダリング)

・2019 年度スポーツクライミング国際競技大会ユース派遣選手 (世界ユース選手権、アジアユースコンバインド選手権; 中国・重慶、アジアユース選手権; インド・バンガロール)

2 2019 年度 JMSCA 主催大会における優先

・第 33 回リードジャパンカップ (2020 年 8 月) 準決勝以上

・第 15 回ボルダリングジャパンカップ (2020 年 2 月) 準決勝以上

- ・第 22 回 JOC ジュニアオリンピックカップ大会(2019 年 9 月)各年齢別グループ決勝以上
- ・第 5 回ボルダリングユース日本選手権鳥取大会(2019 年 5 月)各年齢別グループ決勝以上
- ・第 7 回リードユース日本選手権印西大会(2019 年 3 月)各年齢別グループ決勝以上

- 申し込み 1 男子ジュニア(2001 年、2002 年生まれ)
カテゴリー 2 男子ユース A(2003 年、2004 年生まれ)
3 男子ユース B(2005 年、2006 年生まれ)
4 男子ユース C(2007 年、2008 年生まれ)
5 女子ジュニア(2001 年、2002 年生まれ)
6 女子ユース A(2003 年、2004 年生まれ)
7 女子ユース B(2005 年、2006 年生まれ)
8 女子ユース C(2007 年、2008 年生まれ)

定 員 男女合計 320 名

※参加申込数が定員を超える場合は、ユース B 以上の年齢別グループの出場を優先的に認める。

参加費:9,900 円

支払方法 クレジットカード決済、コンビニ決済

参加申込:マイページよりお申し込みください。

※本大会は、日本アンチ・ドーピング規定が適用されます。

申込期間:日本山岳・スポーツクライミング協会推薦選手 9 月 9 日(水)18 時~9 月 15 日(火)18 時
それ以外の選手 9 月 16 日(水)18 時~9 月 22 日(火)18 時

支払期日:日本山岳・スポーツクライミング協会推薦選手 9 月 9 日(水)18 時~9 月 15 日(火)24 時
それ以外の選手 9 月 16 日(水)18 時~9 月 22 日(火)24 時

※連絡なく期日までに選手登録および参加費の決済が確認できない場合は参加を取り消します。

大会会場 COMPETITION VENUE

アクセス:

【お車をご利用の場合】

一般道

・国道 304 号福光インター前交差点を桜ヶ池方面へ

高速道

・北陸自動車道 小矢部砺波 JCT から岐阜方面へ

・東海北陸自動車道を 13 分(福光 I.C.降車で直進約 7 分)

・城端 SA に併設する「桜ヶ池クアガーデン」正面

【公共交通機関をご利用の場合】

・JR 北陸新幹線 新高岡駅、あいの風とやま鉄道 高岡駅より城端線で終点城端まで約 50 分。下車後、駅より車(タクシー)で約 5 分

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 Japan Sport Olympic Square 807

TEL:03-5843-1631 / FAX:03-5843-1635 Email:info@jma-sangaku.or.jp

大会役員等 JMSCA OFFICIALS

大会名誉会長 : 田中幹夫
 大会会長 : 八木原罔明
 大会副会長 : 平山ユージ、山田信明
 実行委員長 : 村岡正己
 副実行委員長 : 藤枝隆介、山本譲
 スポーツマネージャー : 羽鎌田直人
 副スポーツマネージャー : 畑中渉
 サービスマネージャー : 百瀬恭平
 メディアマネージャー : 原田佐希
 テクニカル・デリゲイト : 杉山将崇
 アシスタントテクニカルデリゲイト : 羽鎌田直人
 審判長 : 佐藤豊
 主任審判 : 山崎剛
 チーフルートセッター : 岡野寛
 ルートセッター : 松島暁人、杉田雅俊、徳永潤一、中島雅志、福田宗次郎

競技日程(暫定) PROVISIONAL PROGRAMME

10月10日(土)		
予選 (男子ユースB/男子ユースA/ 女子ユースC/女子ユースA)	9:00 - 19:00	競技
10月11日(日)		
予選 (男子ユースC/男子ジュニア/ 女子ユースB/女子ジュニア)	9:00-17:00	競技
10月12日(月)		
ユースC	7:30 - 8:30	アイソレーション・オープン/クローズ
	8:45	選手紹介・オブザベーション
	9:00 - 10:00	決勝(男女同時進行)
	12:25	表彰式(ユースC)
ユースA	9:25 - 10:45	アイソレーション・オープン/クローズ

ユースB ジュニア	11:00	選手紹介・オブザーベーション
	11:15-12:15	ユースB決勝(男女同時進行)
	12:25	表彰式(ユースB)
	12:45 - 13:45	ユースA決勝(男女同時進行)
	13:55 - 14:05	表彰式(ユースA)
	14:15 - 15:15	ジュニア決勝(男女同時進行)
	15:25 - 15:35	表彰式(ジュニア)

※野外のリード壁での大会になるため、荒天等により、大会の中止や縮小等があります。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策

(1) 健康管理

新型コロナウイルス感染の徴候がないか、モニタリングとして大会 2 週間前より体温測定、咳、咽頭痛、倦怠感の有無など健康チェック表 2 に記録し大会当日提出してください。提出がない場合は入場を禁止します。

(2) 受付

- ① 大会当日、受付にてマスク着用の確認、体温測定、健康チェック表 1 への記入を行います。筆記用具の持参をお願いします。
- ② 体温測定、健康チェック表に次の症状及び状況がある場合、会場への入場を禁止します。
 - 発熱(37.5 度以上)、体調がよくない(発熱・咳・咽頭痛などの症状が続いている)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

(3) 観戦及び選手への帯同

- 大会会場への入場は、選手および選手帯同者(コーチ、トレーナー、引率等含む)のみとします。
- 車両の通行、近隣施設への迷惑となりますので、大会会場周辺の公道、施設敷地からの観戦、応援は禁止します。
- 観戦は YouTube(ライブ)で行うものとしますが、自分が参加するもしくは自分が帯同する選手のラウンドの競技終了後の観戦は可能とします。但し、観戦時はマスクを着用し、大声での応援はしないでください。
- 従来通り観戦エリアへのタープ等の設置は認めますが、タープ内が三密にならないようご配慮ください。三密となっている場合は、当該タープの撤去を指示します。

(4) 選手帯同者

選手帯同者(コーチ、トレーナー、引率等含む)の入場は次のとおりとします。尚、選手帯同者はウォームアップエリアおよびアイソレーションゾーンへ入場することはできません。

- ① ユース B/ユース A/ジュニアに参加する選手への選手帯同者は、都道府県連盟/協会につき 1 日 1 名。
ただし、同一日に同一の都道府県連盟/協会に所属する選手が 10 名以上出場する場合は、1 日 2 名まで。
- ② ユース C に参加する選手への選手帯同者は、所属(都道府県連盟/協会もしくは無所属)に関わらず選手 1 名につき 1 日 1 名。
- ③ ユース C 以外の無所属選手については、出場選手ユース B の場合に限り、選手 1 名につき選手帯同者は 1 日 1 名。

ただし、可能な限り無所属であっても①の選手帯同者に帯同を依頼すること。

	ユース C	ユース B	ユース A	ジュニア
都道府県連盟/協会 所属選手	選手 1 名につき 1 名の帯同	都道府県連盟/協会につき 1 日 1 名。※		
無所属選手	選手 1 名につき 1 名の帯同	選手 1 名につき 1 名の帯同	帯同不可	帯同不可

※同一日に同一の都道府県連盟/協会に所属する選手が 10 名以上出場する場合は、1 日 2 名まで。

選手帯同者の派遣を希望する都道府県連盟/協会、ユース C 参加選手、無所属のユース B 参加選手は、所定の申込フォームから事前に申し込んでください。申し込みがない場合、会場への入場はできません。

(5) マスクの着用

マスクは、各自持参してください。コールゾーンにいる時及び競技中以外は常時着用をお願いします。なお、ウォームアップ中はマスクを外しても構いません。熱中症対策として、こまめに水分補給をしてください。また、マスクの廃棄はご自宅をお願いします。

(6) クライミングロープ

今大会は、感染防止としてロープは選手個人のものを使用しますので持参してください。ロープは、PSC、EN892、UIAA に適合しているシングルロープで、長さは 40m 以上、呼び径(太さ)9.0mm~10.0mmとします。予選受付時に、個人持込ロープ仕様申告書を提出してください。

尚、以下に当てはまるロープは安全上問題がありますので使用できません。

- 通常クライミングでは使用しない化学物質に触れたことがある
- 芯が見えている
- 外皮が激しく毛羽立っている、損傷している
- 外皮と芯がずれている
- 部分的に固くなったりまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている
- 長い墜落や落下係数1を超える墜落を受けた
※落下係数 1 を超える墜落:クライマーの墜落距離÷ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ
クライマーが 4m 登ったところで 4m 墜落した場合、落下係数=4÷4=1 となる
- ひどく汚れている
- 摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある
- 毎週の使用で1年以上経過しているもの
- 月 1~3回の使用で3年以上経過しているもの

※国立登山研修所 確保理論より

(7) 公式掲示板

競技順、成績等を掲示する公式掲示板は、会場内に設置しません。代替措置として、インターネット上に公式掲示板を設置します。URL は後日大会特設サイトに掲載します。尚、予選のデモンストレーションビデオは YouTube に掲載するものとし、そのリンクは公式掲示板で 10 月 9 日(金)18 時~20 時の間に公表します。但し、悪天候等によるルートセットの遅延によりビデオの公開が遅れる場合がありますのでご了承ください。

(8) ウォームアップ

ウォームアップエリアの三密防止対策として、各選手はウォームアップ時間が指定されます。詳細は後日お知らせします。

(9) その他遵守事項

- ① 大会中の感染防止として、動線、マスクの着用、手洗い及びアルコール消毒、3密防止、ソーシャルディスタンスの確保は会場の指示(ゾーンコントロール)のもと行ってください。飲食物は、共用しないください。
- ② ウォームアップ前後に手の消毒を行ってください。消毒液等は運営側で準備しますが、各個人で普段から使い慣れているものを持参いただくことを推奨します。
- ③ コールゾーン、トランジットゾーンの共用の椅子に座る際は、タオルを敷いてください。タオルは各自持参ください。
- ④ チョークは、液体チョークを推奨します。
- ⑤ 会場に来場するすべての方に「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCA)」の登録協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染防止対策にご協力頂けない場合及び遵守事項が守れない場合は、会場より退場していただきます。

注意事項 NOTES

肖像権:本大会出場選手の大会期間中の肖像に関わる権利は大会主催者の管理下にあるものとします

ドーピング:本大会は、日本アンチ・ドーピング規定が適用されます

返金:お支払いいただいた登録費・参加費はいかなる場合にも返金されません

但し、新型コロナウイルス感染症発症もしくはその疑いがある場合の欠場の際は、参加費の払い戻しを行う場合があります。

保険:出場者の傷害保険は主催者側で付保しますが、競技中の事故に起因する傷害以外の疾病に対しては責任を負いませんのでご了承ください

盗難など:盗難・紛失及び駐車場などでの事故に関して、大会主催者は一切の責任を負いませんのでご了承ください

撮影:会場内でのカメラ撮影は報道関係者のみ許可いたします(要事前申請)

その他:

- 各年齢別グループの決勝への定員は、そのグループの参加者数の多寡に応じて下の表に従い決定します。なお、決勝進出ライン上に同着がある場合の扱いは、IFSC ルールに準拠します。

参加者数	決勝への定員
18名以下	6名
19～21名	7名
22～24名	8名
25～27名	9名
28名以上	10名

1つの年齢別グループの決勝への定員は6名を最少とし、その年齢別グループの参加者数の1/3(小数点以下切り上げ)または10名の内、少ない方とします。

- 決勝のアイソレーションには、スマートフォン、携帯電話、ノートパソコン、タブレット以外にも、外部からの情報の受信もしくは外部への情報の送信が可能なWi-FiおよびBluetooth機能が搭載された電子機器(スマートウォッチ、ヘッドホン、イヤホン等)を持ち込むことはできませんので、必ず選手受付で主催者に預けるか、選手帯同者等に預けてください。

【重要】BMI測定に関するお知らせ

決勝進出者はBMI測定のため、アイソレーションルームにて身長・体重の直接計測を行います。これは、選手の健康を管理するためにJMSCAスポーツライミング医科学委員会が行なうものです。

計測にあたっては保護者(もしくは代理人)の承諾書を提出していただきます。

個人情報の取り扱いに関しては法令、JMSCA定款第46条に従い万全を期します。